

全国大会出場者紹介

第88回日本選手権
水泳競技大会

◎女子200m背泳ぎ4位



しまぞえ さき
島添紗妃さん
(日本体育大4)

第18回日本リトルシニア
全国選抜野球大会



こすげ けんた
小菅健汰さん
(守谷中2)



① 山本達哉さん(けやき台中2) ④ 内村悠斗さん(けやき台中2)
② 鈴木風雅さん(愛宕中2) ⑤ 織田航平さん(けやき台中2)
③ 中山湧人さん(愛宕中2)

※大会当時の学年を掲載

第34回全国JOCジュニア
オリンピックカップ
春季水泳競技大会



とよだ たつお
豊田樹央さん
(けやき台中3)



でざわ みわ
出澤美和さん
(けやき台中2)



しい なもこ
椎名桃子さん
(大野小6)



きくち なつか
菊地夏佳さん
(黒内小5)



わたなべ すずか
渡辺寿果さん
(国府台女子学院小5)



国際交流員ヨークさんの

石垣島

MORIYA 滞在記

私は4月22日(日)の石垣島トライアスロン大会2012に通訳ボランティアとして参加するため、一週間沖縄県の石垣島に行ってきた。

石垣空港に着陸し、飛行機から降りるとすぐに「おりとり石垣島へ」という看板が目飛び込んできました。「はは、どういう意味だろう?もしかして沖縄弁で「ようこそ」という意味かな」と思っていたら、ほかに沖縄弁の表記がたくさんあることに気がきました。「シークワーサー」という果物や「サーターアンダーギー」という食べ物など、日本語っぽくない言葉が多いと感じました。石垣島も日本なのに、なんだか外国へ小旅行に行った

ような気分でした。言葉だけでなく、私知っている日本とは異なる点がいくつもありました。中でも印象に残っているのは真ピンクのコンビニの看板です。守谷市でよく目にするようなコンビニチェーンが沖縄県にはないと聞き、驚きました。

さらに驚くことに、ボランティアのウエルカムパーティーが、時間に正確な日本のはずなのに遅れて始まったのです。私が日本に来ってから参加したどのイベントも、時間通りに始まり、時間通りに終わっていました。しかし、石垣島では違ったのです。私や私のホストファミリーはパーティーが始まる時間に着いたのですが、まだほとんどの人が来ていませんでした。結局、10分遅れで2人のボランティアしかいないまま、パーティーが始まりました。少し寂しかったです。持ち寄りパーティーなので、食べ物もまだ少なかったですし(苦笑)。

パーティーの開始30分後には参加者も食べ物も徐々に増えてきました。なんとなくドイツのパーティーを思わせる雰囲気でした。ドイツもきちんと開始時間に来る人が少なく、あらかじめ決まった終了時間がないので、皆が家を遅く出てきます。ただ、石垣島のウエルカムパーティーはドイツと違って予定通りに終了され、「やっぱり、石垣島も日本だ」と思いました(笑)。それなのに、石垣島の人たちは本州の日本人と比べると、ゆとりを持って生活している気がしました。

自然も本州とは比べものにならないほどきれいで、植物はより一層濃い緑、海は透き通るような青でした。ボランティア活動での滞居のため、観光があまりできませんでしたが、シュノーケリングに行くことができ、初めて自分の目でクマノミとナンヨウハギという魚を見ました。私にとって石垣島は神秘的な場所でした。

